

一人は万人のために、万人は一人のために

京都 労福協

発行

京都労働者福祉協議会

京都市中京区壬生仙念町
30-2 (ラポール京都内)

TEL 075 (821) 5551

FAX 075 (801) 7600

発行責任者 稲葉伸二

E-mail: rofukukyo@labor.or.jp

東日本大震災からの復興支援をすすめる 連帯・協同で安心・共生の福祉社会を！

2012年

新年交歓会開催

1月5日(木)
ラポール京都・2階ホールに於いて、年頭恒例の新年交歓会を、労働組合・各団体の現役・OBの皆さん約170名の参加を得て開催しました。

京都労福協・稲葉事務局長の司会で、主催者を代表して労福協より細田会長、京都労働運動OBの会からは川勝会長の挨拶を受けました。

細田会長は挨拶の中で、東日本大震災からの一日も早い復興・再生、円高や電力問題など厳しい企業環境の中での中小企業の活性化と雇用確保の取り組み、安心・共生の福祉社会を目指しライフサポートセンターの強化を訴えました。

続いて、京都府・京都市など出席ご来賓を紹介の後、細田会長(連合京都)、京都総評・岩橋議長、OBの会・筒井副会長、事業団体を代表して木村全労済京都府本部長による鏡開きを行い、OBの会・川勝会長の乾杯の後、親睦交流を深めました。

2011年度

京都労福協活動者会議開催

2月29日(水)、京都ブライトンホテルに於いて、130名の参加を得て、2011年度京都労福協活動者会議を開催しました。当初は昨年10月に予定していましたが、他の研修と重なり2月に延期しての開催となりました。

会議は、細田会長の主催者挨拶に続き、二つのテーマで講演を戴いた後、懇親会で交流を深め、成功裡に終了しました。

第1講は、「働くあなたも狙われる！あなたは悪徳商法を見抜けますか？」と題して、悪徳商法被害者対策委員会会長として活躍される堺 次夫・信州大学客員教授から、悪徳商法の現状と対策について伺いました。

震災・原発事故を利用した詐欺商法や金の押し買い被害、不況や就職難につけ込み若者・主婦を狙ったマルチ商法、ワルの最大の狙い目が退職金にあることなど

ど「まさか、私が」という被害の実例を伺い、その上で、被害未然防止の秘策、万一被害にあっても泣き寝入りしない消費者保護制度等を学びました。



第2講は、昨年(2011年)に続き、中村武生・NPO法人京都歴史地理同考会理事長から、「京の歴史から今日(いま)を知る」の続編を伺いました。三十三間堂周辺の清盛・秀吉・龍馬の時代時代の関わりと、京都に大仏があったことを初めて知り、改めて京の歴史の奥深さを感じたところです。



中部労福協定期総会開催

2月16日(木)三重県伊勢市に於いて、近畿2府4県・東海3県・北陸3県から代議員53名の出席のもとに、中部労福協第41回定期総会が開催されました。

総会は、松林副会長(三重)の司会で、議長に中村・伊勢志摩労福協専務理事を選出後、交通遅延のため、中央労福協・渡邊副会長、三重労福協・土森会長他から来賓挨拶を受けた後、中部労福協・馬場会長(福井)が主催者挨拶を行いました。

議案は、①2011年度活動経過報告及び会計決算報告、②2011年度会計監査報告、③2012〜3年度活動方針(案)、④2012年度予算(案)、⑤役員選出の5議案が提案され、全議案ともに満場一致で採択されました。

役員選出では、向こう2年間の事務局機能を大阪に担当いただくこととなり、新会長に川口清一・大阪労福協会長、事務局長に平田茂徳・同専務理事が選



出されました。総会終了後、鳥羽水族館名誉館長・中村幸昭氏から、「生物から学ぶ健康法」と題し記念講演をいただきました。1928年に鳥羽市で生まれ、朝日新聞東京本社勤務を経て1955年に鳥羽水族館を設立現在に至るといふ、中村氏の年齢を感じさせないジョークを交えた語り口は、聞く者に健康であることならばらしさを感じさせていただきました。

中央労福協

地方労福協会議

3月15日(木)〜16日(金)、大阪市で今期第1回目となる地方労福協会議が開催されました。会議には、47地方労福協及び各団体から69人が参加し、当面する諸課題について意思統一を行いました。

会議は、主催者及び地元代表から挨拶を受け、中央労福協と各ブロック報告の後、3つのテーマで特別報告を受けました。

1つは、沖縄県労福協・濱里正史氏から、「公・労・使一体となった雇用対策の推進について」

2つは、消費者支援機構関西・西島秀向理事・事務局長から「集団的消費者被害救済制度の導入について」

最後に、NPO釜ヶ崎支援機構・沖野充彦副理事長から「ホームレス自立支援法の延長に関するアピール」を頂きました。

続いての協議事項では、①協同組合年の対応について、②反貧困全国キャンペーン(キャラバン)の対応について、③公益法人対応について、④ライフサポートセンター実務者・相談員の交流・研修のあり方について、⑤全国労福協関係者の共済加入についての各項で意見交換し、今後の取り組みを確認しました。



ライフサポート事業 全国連絡会議

3月16日、地方労福協会議終了後、第1回目となるライフサポート事業全国連絡会議が開催されました。

会議は冒頭に、内閣府の社会的包摂サポート事業を受託し3月11日から「よりよいホットライン」を全国展開している全国センターの遠藤智子事務局長から協力要請を受け、続いて、北海道・新潟・京都・愛媛・宮崎の各県が取り組み状況を報告し、質疑・まとめを行い終了しました。

地区労福協・事業団体合同会議開催

2月13日(月)ラポール京都に於いて、2011年度の地区労福協・事業団体合同会議を開催しました。

稲葉事務局長が2011年度の活動報告を行った後、各地区事務局長がそれぞれ地区報告を行いました。

続いての協議事項では、次の各項について確認しました。①京都労福協第56回定期総会に向け、活動報告等の提出、次期役員改選にあたり地区選出理事の確

認(舞鶴・口丹)、功労者表彰対象者の推薦。②事業団体から地区へ交付される補助金の見直し。③健康づくりフェアの地区別開催について、特に屋内開催を要請。④中央・中部研修会への参加地区割当(福知山・乙訓)。

続いて、各事業団体の事業推進について、労働金庫、全労済、労働者総合会館、勤労者学園、Lユニオンから要請が行われ、意見交換の後終了しました。

退職準備セミナー開催

南山城地区

2月18日(土)近畿労働金庫宇治支店に於いて、京都勤労者学園・近畿労金京都地区統括本部・全労済京都府本部の協力を得て、南山城地区労福協との共催により、定年退職前の皆さん15名の参加で、大阪で活動されている保理江正剛氏(近畿労金出身・社会保険労務士)を講師に迎え、「退職準備セミナー」を開催しました。

セミナーは、退職後の生活設計をいかにすべきかの視点から、公的年金と退職後の雇用保険・健康保険・税金の仕組み、セカンドライフの家計設計など幅広い分野に及びましたが、参加者の聞きたい部分を尋ねるところから展開され、それぞれ十分に理解が深められたと好評でした。

続いて、労働金庫・全労済の担当者から、「資金の安全な運用といきいき倶楽部など引き続いでいる労金利用案内」「遺族保障・医療保障・老後保障・住まいの保障など生活保障設計」等々説明を受けました。

福知山地区

2月25日(土)福知山市・中丹勤労者福祉会館に於いて、セカンドライフ準備セミナーを開催しました。これはセミナー対象者をより拡大しようと地区労福協の意気込みで改称したもので、当日は40歳代も含め30名の参加を得ることができました。

セミナーは、退職に伴う労働・社会保険の手続き、退職後の働き方と医療保険・雇用保険の関係、年金受給とライフスタイル、退職後の税金などのテーマに加え、健康保険の傷病手当金と失業給付の関係など日頃見落としがちなテーマも紹介され、大いに参考になりました。

続いて、南山城と同様に、労働金庫・全労済の担当者から説明を受け終了しました。



平成24年度 自治体要請 口丹地域要請

1月11日(水)亀岡市において、山崎副市長・武田健康福祉部長・加賀山社会福祉課長に対応いただき、要請活動を行いました。

伏見地区

2012年 新春会員交流 セミナー開催

1月25日(水)、リーガロイヤルホテル京都に於いて、地区労福協初めての試みとして新春会員交流セミナーを開催しました。

この企画の趣旨は、会員対象セミナーとして3つの目的がありました。①タイムリーな話題の講演会で見聞を広めて頂く。②ろうきん・労済の事業・運動の意義を再確認する。③会員相互の親交を深めることです。

最初に京都府生協連・坂本茂事務局長から、原発事故後の影響もふまえた「今求められる食の安全」、続いて全労済京都府本部・大久保寿南支所支所長から「労働組合と全労済」、最後に近畿労金伏見支店・小西典生支店長代理から「ろうきん講座・誕生の歴史と支店活動」で話を伺いました。

現役の労組役員、書記担当者、退職者OBなど、世代を超え広く50数名の参加があり、終了後、満足度も高いと好評価を頂きました。

京都労福協 第56回定期総会
2012年5月25日(金)
午後1時30分~
ラポール京都 4階第8会議室

舞鶴勤労者 美術展開催

3月16日(金)から18日(日)の3日間、舞鶴勤労者福祉会館に於いて、第25回目となる舞鶴勤労者美術展が開催されました。

書道・日本画・洋画・写真の各部門とその他で89名の方から117点の作品が寄せられ、500名近い方々に観賞を頂きました。

作品は部門毎に知事賞・市長賞など8つの賞が設けられ、厳正な審査の結果32作品が選ばれ、文化の薫り溢れる美術展を無事終了しました。



…京都の生協の連合体が京都府生協連です…
食の安全くらしの安心の 実現をめざして
京都府生活協同組合連合会
〒604-0851 京都市中京区烏丸九夷川東南角
せいきょう会館2階 TEL075-251-1551

…暮らしなんでも無料相談…
エル・ユニオン京都
Lユニオントラベル京都
京都府知事登録 第3-554号
全国旅行業協会(ANTA会員)
事務所所在地はラポール京都6階
(京都労福協内)
TEL075-801-1501
FAX075-802-4568

…暮らしなんでも無料相談…
きょうとライフサポートセンター
くろうなくろ
TEL.0120-967-976
受付:月曜日~金曜日の平日 時間:午前10時~12時/午後1時~4時
生活のことでも悩んでいませんか?困った時は必ず電話!
共済・保険 法律相談
多量債務整理 税金 子育て
生活の安全等 消費生活 資産運用 相続

会議・教室・研修会、
大ホールと中小会議室15室、
お気軽にご利用ください。
(財) 京都労働者総合会館
ラポール京都
〒604-8854
京都市中京区壬生仙念町30-2(四条御前)
TEL075-801-5311 (http://www.labor.or.jp/kaikan/)

働くうえで役に立つ知識と教養を身につける総合学習施設
府市民教室受講生:4月4日から募集!
ラポール学園
(社団法人 京都勤労者学園)
ラポール京都3F 電話 075-801-5925
ラポール学園 検索

おかえり。ATM引出手数料 全額還元

他の金融機関やゆうちょ銀行・コンビニのATMで引出した時にかかる「引出手数料」を、翌月末に全額お返しします。(実質無料！) いつでも、何回使っても、全額還元されるサービス「おかえり。」

近畿ろうきんなら、他行で引出しても0円。

手数料還元の
対象となるATM

- 都市銀行をはじめとするMICS加盟の提携金融機関(信託銀行・地方銀行・第2地方銀行・信用金庫・信用組合・JAなど)
- ゆうちょ銀行 ●セブン銀行(セブン-イレブン・イトーヨーカドー)
- コンビニにあるATM(ローソン・ファミリーマートなど)

手数料無料のATM

- 全国のろうきん ●イオン銀行

- ・ご利用月の月末時点で、解約された口座や近畿ろうきん扱いでなくなった口座、ご返済を延滞されているカードローン口座は対象外となります。
- ・手数料還元日(翌月末営業日)時点で、還元金を入金する口座が解約済みである場合や、近畿ろうきん扱いでなくなった場合は対象外となります。
- ・振込手数料は本サービスの対象外です。

これは
便利!

四条河原町
【京都高島屋 7F】に
ろうきんATMがございます。
ご存知ですか?

儲けない金融機関

近畿ろうきん 京都地区統括本部 075-801-7317

2711S279

ZENROSAI NEWS

2012年5月よりこくみん共済から 新保障が誕生

傷害安心タイプ 月々:1200円	けがと賠償の保障
シニア医療タイプ 月々:2000円	60歳からの医療保障
シニア傷害安心タイプ 月々:2000円	60歳からのけがと賠償の保障

※詳しくは全労済までお問い合わせください。



安心して生きていく。自分も、家族も。

こくみん共済

個人定期生命共済・こども定期生命共済・家族定期生命共済・養老共済・個人賠償責任共済・健康生命共済・個人長期生命共済

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

<http://www.zenrosai.coop>

京都府本部

全京都勤労者共済生活協同組合

TEL 075-812-7800

(営業時間: 平日 9時~17時 土日祝休業)

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。